学校番号	3031

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	４単位	年次	１年次
使用教科書	「精選　言語文化　改訂版」（三省堂）						
副教材等	「完全マスター古典文法〈改訂三版〉」（第一学習社） 「構造から読み解く　これからの漢文　修訂三版」（尚文出版） 「新成古文大学入学共通テスト対策新装版」（尚文出版） 「基本の漢文大学入学共通テスト対策新装版」（尚文出版） 「トータルサポート新国語便覧 改訂版」（大修館書店） 「天高の百首」						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古文・漢文の授業では予習を課します。わからない言葉は辞書や文法書を調べ、自分で意味を考え、現代語訳をしたうえで授業に臨んでください。
・古文では「古典文法」と「単語」、漢文では「句法」と「重要語句」を定着させていくことが重要です。いずれも読解に必須の知識ですので、確実に身に付けていきましょう。
・文学の授業では作品の解釈を深めていきます。知的好奇心をもって授業に臨むことが肝要です。
・授業では、周りの人との対話を通してより深い理解に至ることを目指します。
・古典、文学を通して、言葉の世界の豊かさを味わい、人間の生について考えを深めましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
他者や社会と関わる手段であり、自己の生を豊かにするものでもある「言葉」の知識や技能を身に付けるとともに、上代から近現代にかけて受け継がれてきた言語文化に対する理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力、豊かに想像する力、批判的に捉える力、深く共感する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、読書を通じて考えやものの見方を広げたり深めたりし、言語文化を受け継ぎ形成する存在であることを自覚し、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・語彙や漢字、古典文法や古文単語、漢文句法や漢文読解上の重要字の知識を身に付けている。 ・現代の言葉と古文・漢文の言葉との繋がりや差異を理解し、言語文化に対する考えを深めている。	・文法や語彙に対する正確な理解にもとづき文章を正しく読解し、解釈を深め、文章を読み味わっている。 ・他者との関わりの中で、自己のものの見方、感じ方、考え方を深め豊かにしている。	・a「知識・技能」および b「思考・判断・表現」の内容に即し、主体的に学習に向き合っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	和歌の解釈と鑑賞 ［教材］ 天高の百首	a：古文を読むことに役立つ文語のきまりや和歌の表現技法についての知識を身に付けている。 b[読]：和歌に描かれた心情や情景を読み取るとともに、和歌を鑑賞し、言葉の美しさや深さを味わっている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	古文入門 ［教材］ 説話	a：用言（動詞・形容詞・形容動詞）の活用や古文の語彙について理解している。 b[読]：登場人物の心情や振る舞いを読解し、古典作品の面白みを味わっている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	近代文学を読む ［教材］ 近代の小説	a：小説作品の中で用いられる語句に注意し、語彙を豊かにしている。 b[読]：情景や人物の描写について、その特色や効果について考え、評価し、作品に対する解釈を深めている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	古文を読むⅠ ［教材］ 説話・物語	a：助動詞や古文の語彙について理解している。 b[読]：文章を一語一語に注意しながら読解し、作品の解釈を深めている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	漢文入門 ［教材］ 漢文の文章	a：訓読・書き下しの決まり、句形、漢文読解における重要字について理解している。 b[読]：句形や文章の構成に注意しながら文章を的確に読解し、登場人物や作者の思いに対して考えを深めている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	古文を読むⅡ ［教材］ 物語・随筆	a：助動詞や古文の語彙について理解している。 b[読]：一語一語の正確な理解のもと本文を読解し、作品の解釈や言語文化に対する考えを深めている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
後期	古文を読むⅢ ［教材］ 物語	a：敬語や古文の語彙について理解している。 b[読]：一語一語の正確な理解にもとづき文章を読解し、登場人物の心情を読み取り、作品の解釈を深める。	定期考査	定期考査	振り返りシート

		c:a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。			
	漢文を読むⅠ ［教材］ 史伝	a:句形や重要字について理解している。 b[読]:内容を的確に読解し、その内容や漢文の表現に対する理解を深める。 c:a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	古文を読むⅣ ［教材］ 物語	a:敬語や古典の語彙について理解している。 b[読]:文章のリズムを味わいつつ、一語一語を押さえた丁寧な読解をし、場面を豊かに想像する。 c:a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	漢文を読むⅡ ［教材］ 漢詩・日本漢文	a:漢詩のきまりや日本と中国との言語文化における交流について理解している。 b[読]:漢詩作品を読解して、その解釈を深め、読み味わっている。 c:a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	書く ［教材］ 短歌・俳句	a:短歌・俳句を読解する上での知識や韻文文学について理解している。 b[読]:短歌・俳句の解釈と鑑賞をし、それについて文体・語句・論理の展開等、表現を工夫して書いている。 c:a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査 課題	振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　１２０　）時間